

藤ゼミ通信

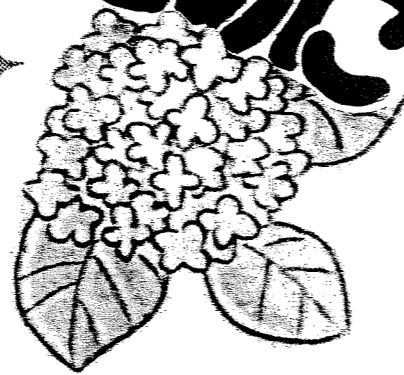
VOL 154

向上心!

大切な人と夢のために

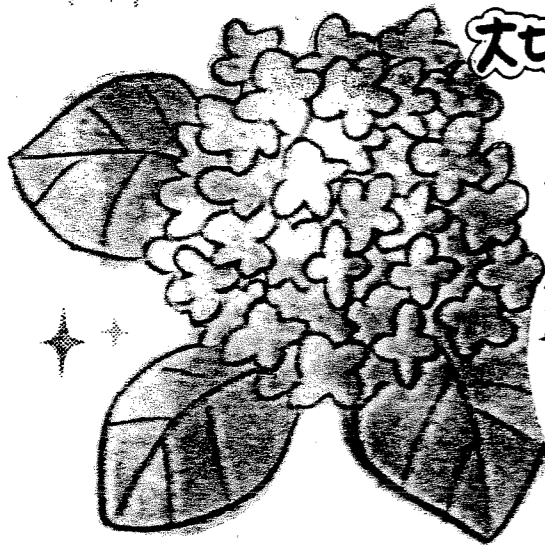
大切な人のために

君は一人ぼっちじゃない
 いつでも君を見守ってくれる
 たくさんの方がいる
 君を支え 勇気づけ 君の幸せを願う人のために
 君は今日この日を全力で生きなくてははいけない
 その大切な人たちのために君は君自身に負けてはいけない



大切な夢のために

君の夢が君の生きる力になる
 希望 夢 憧れは君が強く生きるための
 大切なエネルギーだ
 不平や不満を口にするだけのつまらない生活を
 だらだらと繰り返してはいけない
 夢を持ち続けることが君の明日を誰よりも輝かせる



夢を語る場所でありたいと当教室は願っています。

塾長からのメッセージ!

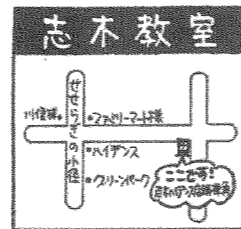
うとうしい梅雨の季節。降り止まない雨に晴天がひたすら恋しくなて来ます。君の心は晴れていますか? 毎日を元気にいっお過ごししていますか?
 もし、君の心がこの長雨のようにうとうしく沈んでしまっていたら、君は、君の心にきれいな大きくて強い傘をさしましょう。君の心の傘になるもの、それは、大切な友達であり、そして、何よりも君の明日への「希望」です。生きることへの大きな「希望」こそ最も強く最も美しい君の傘になります。
 空から降る雨は、どうすることもできないけれど、君の心に降る雨は、君の思い次第で青空に変えることもできます。元気を出して、今日もドーンと全開をいきましょう!

梅雨の季節

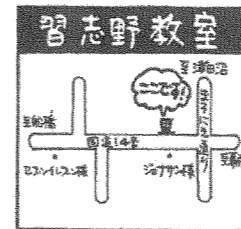
君の心の長雨にも傘が要る!



教検・英検・漢検 奥施教!



志本市上宗岡4-6-27-131
 048(472)71618 (昼番受付 月水金 9時30分~)



習志野市谷津2-3-7
 クラブビル在館2F
 047(452)64461 (昼番受付 月水金 9時30分~)

有限会社GANTS 教育研究所

藤進ゼミナール

教室不在時はこちらへお問い合わせ下さい!

☎ 048(472)7819

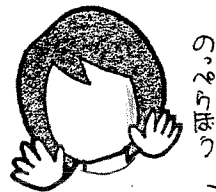
提灯お化け
(ちょうちんおばけ)



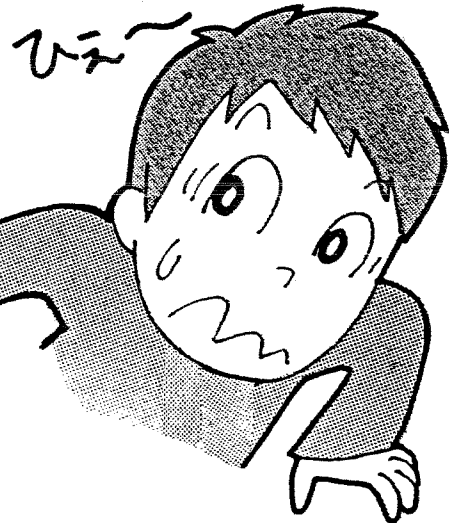
日本の妖怪

よう かい

ろくろ首



ひんねつ
一反木綿(いっぴんもめん)
鹿児島県肝付町に伝わる妖怪



妖怪が最初に文献に登場したのは奈良時代に編さんされた『日本書紀』で、「鬼」や「天狗」が登場します。

平安時代に入ると様々なもののけや妖怪が姿を現し始め、妖怪の種類が増えました。有名な『源氏物語』や『日本霊異記』『今昔物語集』などには妖怪の様子が生き生きと描かれています。

室町時代に描かれた御伽草紙の「百鬼夜行絵巻」に登場する妖怪たちは皆あどけない姿ばかりで、妖怪は弱い人間に対して自分の方から接触するものとして描かれていました。

江戸時代に入ると、妖怪の伝承に基づいた「百物語」など怪談会が大流行。中国の小説を翻案して伝承や物語をミックスすることなども行われ、書籍などの創作も増えていきました。

幽霊と妖怪の違い

妖怪とは、日本で伝承される民間信仰において、人間の理解を超える奇怪で異常な現象やそれらを起こす不可思議な力を持つ非日常的な存在のこと。幽霊は死んだ者が成仏できず姿をあらわしたものの。

日本三大妖怪は鬼・河童・天狗

・鬼
角や牙を持つ人の姿をした妖怪。日本における鬼は『古事記』の黄泉醜女(よもつしこめ)という鬼に始まり、時代や思想の流れとともに変化していきました。節分には豆をまきますが、室町時代の史料には豆まきが出ており中国の習俗が伝わったものとされています。

・河童
水辺に棲むとされる妖怪。子どもの姿で頭の上に水の入った皿があり、おかつぱ頭をしています。水神または水神の一族、従者、あるいはその没落したものと考えられています。



天狗



河童



一つ目小僧



猫又

←天狗
古代、中国の古書『山海経』や『地蔵経』の夜叉天狗などの伝説が、日本の信仰と習合して生まれたものとされています。中世以降は山伏姿の赤ら顔で鼻が高く、口は鳥のくちばしのように、羽うちわを持たせて描かれています。

最近注目の妖怪「アマビエ」

アマビエは江戸時代末期の弘化3年(1846年)、肥後国(熊本県)に出現した怪異として、当時の新聞である瓦版にその姿が収められています。この瓦版によると、海に夜ごと光るものがあつたため役人が調査に赴くと奇妙な妖怪が姿を現したとか…
妖怪は「私は海中に住む『アマビエ』である」と名乗り、「もし疫病が流行るようなことがあれば、私を描いた絵を人々に見せよ」と告げて、再び海の中に消えたということです。



弘化三年四月廿日

京都大学貴重資料デジタルアーカイブより

しいて言えば人魚に近いような気もしますが、くちばしが生えていて、目はひし形。ただし黒目はくっきり丸い。また足?尾ひれ?は三つに分かれ、さらに長い髪のようなものが足元まで伸びている、描き手の画風もあってか妖怪というよりかわいいうるキャラに近い雰囲気です。
自分の「アマビエ」を描いてみませんか?

令和の時代になっても妖怪たちの活躍はまだまだ終わることなく続いていくのかも知れません。

